

2

VOUCA時代に対応するマネジメントへ自律・協働で機動力を高め、企業価値向上を実現する！

必須コース

2日間



講師 JMA専任講師、ほか

定員 20名
(1開催1社2名まで)

詳細は

JMA 150824

検索

特長・ねらい

VOUCA*時代での企業価値向上へむけた
構想力・実行力の向上

*Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の頭文字

- 部長層は、自部門の業績向上を継続させつつ、経営に関与する者として3～5年後の自社の企業価値を高めることが求められています。
- VUCA(予測困難・不確実)時代でも、「変化への備え」「知的機動力」「リーダーシップ」を身に付け、強い組織づくり、価値創造し続ける強い事業づくりへの視点やセンス、実行力を向上させます。

対象

- 部長職に着任して2年以上経過されていて、マネジメント研修を既に受講されている方
 - ・ 組織変革をすすめたい方
 - ・ 事業の成長を推進したい方
 - ・ 変化に埋没せず課題解決を力強くすすめたい方
- 小会の主催する「部長のためのマネジメント能力開発コース」を修了された方

プログラム概念図

部長職が直面する5つの課題



プログラム

(昼休み12:00～13:00)

時間	1日目	2日目	
10:00	<p>1. 環境変化への備えは充分か(未来の洞察)</p> <p>① マクロ～業界～当社～担当領域 ② 企業経営と社会課題の連動性 ③ 「個の成長・組織の活性化・組織の社会性」を考える</p> <p>2. 自ら立てたビジョンで組織を動かしているか(変革の動機づけ)</p> <p>① ミッション・ビジョンの共有化と目標・計画の浸透をいかに進めるか ② 組織のチャレンジ精神を駆り立たせているか ③ 知的機動力を備えた組織を支える仕組みは充分か ワークショップ1 ④ 働き方改革を実践化する意識・業務改革に遅れはないか</p> <p>3. メンバー・部下の「自律と成長」にコミットしているか</p> <p>① 事業や部門の使命・成果・計画の重要性 ② 部長として課長の役割・使命は明確にしているか ワークショップ2 ③ 課長・チームメンバーは成長と成果への実感を持たせているか</p> <p>参加者情報交流会</p>	<p>討議テーマ</p> <p>マクロ環境動向、自社、担当事業・業務の課題を当事者としてどう受け止めるか。また、自社事業と社会課題との関連性なども検討します。</p> <p>俊敏な思考と機敏な行動を自発的に実践し続ける「知的機動力経営5つの視点」を題材に、自社、担当業務領域で強化すべき仕組みやマネジメントの視点を考察、討議します。</p> <p>メンバー・部下の「自律性と成長」を引き出し、醸成する組織づくりに必要な視点を再認識します。また、自ら働きかけるべき行動計画を参加者間の経験交流も通じて検討します。</p>	<p>4. ステークホルダーとの協働視点が広がりはあるか</p> <p>① 社会課題解決と事業・業務の関連性を意識できるか ② メタ・プロジェクトの視点からの事業・業務変革 ワークショップ3</p> <p>5. 1年後を見据えた自身のリーダー像は明確か</p> <p>① リーダーシップタイプを知り進化させる ② マネジメントスタイルを知り進化させる ③ 研磨すべき資質・能力と受容・発信 ワークショップ4</p> <p>◆ 総括～課題対応の重要度と優先度は明確か 研修のまとめシートの作成</p> <p>後日、講師からのコメントを一人ひとり記入して返却いたします。</p>
17:00		<p>討議テーマ</p> <p>自社、担当事業・業務について、敢てスコープを広げ、社会課題との関係性や関係者との新しい協働視点の可能性について研究します。</p> <p>環境変化、自社、担当事業・業務の広がりを意識しつつ、今後の自身のリーダーシップのあり方を研究します。さらに、具体的な意識・行動シナリオを重要度・優先度も含めて検討します。</p> <p>特典</p> <p>継続した研鑽ができるようにこれらの時代の経営、生き抜く指針となる新刊本を贈呈いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイトル：未踏の時代のリーダー論～飛躍する経営者たち～ ・ 編 者：日本能率協会 ・ 発 行：日本経済新聞出版社 ・ 刊 行：2019年3月下旬 	

会期・受講形態(会場)

※確定した会場のご案内は、参加証の送付時に行います。

2021年 6月14日(月)～15日(火)※オンライン

参加料(税込)

日本能率協会法人会員	207,900円/1名
上記会員外	240,900円/1名

※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
※参加料にはテキスト(資料)費が含まれております。
※2021年4月開催分より昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

特長Ⅰ

5つの視点から
未来の強い組織・強い事業を考える

5つの視点から強い組織・強い事業づくりに必要な能力を強化します。

特長Ⅱ

プログラムの約40%が講義、
60%がケース研究・ワークショップ

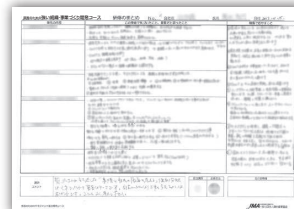
他社の部長職以上の方々とのワークショップにて、相互啓発、研鑽により座学だけでは得られない刺激、異なる発想に触れます。同じ社会現象、ビジネス現象をどう解釈するのか。潮流を読み解き、視野を拡大します。



特長Ⅲ

研修のまとめシートによる
意識・決意の定着化

受講者が、5つの視点毎に、「内省」や「気づき」を記入し、意識の定着化を図ります。また、「『これだけは実行する』との決意と計画」を描き見える化し、視座も高めます。人事担当役員・社長への回覧をおすすめします。



ふり返しシート